	ページ
目次	1
5 メインメニュー	
5-6 データ管理	2
5-6-1 保存データを呼び出す	2
5-6-2 データ送信	3
5-6-3 保存データを印刷する	6
5-6-4 保存データを削除する	7

5 メインメニュー

5-6 データ管理

装置に保存された測定結果を再表示および出力をおこないます。



保存されている、データの一覧表示になります。 日付の新しいデータから順に並んでおり、一画面に3つのデータが表 示されます。



表示させたいデータにカーソルを移動し、



選択したデータが表示されます。

お気に入り
すべてのプログラム
光度関数
私のワークフロー
データ管理
設定
戻る → 選択

再呼出データ	
データ送信	
印刷データ	
データを削除する	
開始日:オフ	
戻る	選択

再呼出データ	ページ 1	/10
2014-10-22	11:10:58	サンプルID
0.37mg/L		
2014-10-16	14:27:40	サンプルID
2.74mg/L		
2014-10-10	16:57:08	サンプルID
1.69mg/L		
戻る・		詳細

🎦 データログ			1111]					
2014-10-22	Д	サンプル	ID					
11:10:58	Ť							
P385 アンモニアSalic.								
0.37mg/L	N	H ₃-N						
データポイント 001/029								
終了			送信					

この画面のまま ができます。 ← ▲ キーを操作すると、保存されている他データの詳細を順に表示させること



その後、モジュールを DR1900 から外し、外したモジュールと PC を USB ケー ブルで接続します。 このとき、PC は外部メモリとして認識するので、メモリのウインドウを開き、 データを選択してください。





「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックし、モジュール内ファイルを表示させます。

			1000 B 100 B		
○○▼ - + コンピューター + 2	100Q	USB (F:) 🕨	 ✓ ✓ 	0Q USB (F:)の検索	Q
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツー	<i>ιι</i> (T)	へレプ(H)			
整理 ▼ 🔚 開く 共有 ▼ 🕴	新しい	フォルダー		8== ·	• 🔳 🔞
🚖 お気に入り	^	名前	更新日時	種類	サイズ
] ダウンロード		퉬 datalog	1980/01/01 12:00	ファイル フォル…	
📰 デスクトップ		퉬 dr1900_update	2015/01/29 10:58	ファイル フォル…	
19月1日 最近表示した場所		LOG-150106132344.TXT	2015/01/06 13:23	テキスト ドキュ	1 KB
10.0		📄 LOG-150205133404.TXT	2015/02/05 13:34	テキスト ドキュ	1 KB
		LOG-150205140124.TXT	2015/02/05 14:01	テキスト ドキュ	1 KB
		LOG-150227121327.TXT	2015/02/27 12:13	テキスト ドキュ	1 KB
■ ドキュメント		LOG-150728114426.TXT	2015/07/28 11:44	テキスト ドキュ	17 KB
🔤 ピクチャ		LOG-150728115215.TXT	2015/07/28 11:52	テキスト ドキュ	17 KB
😸 ビデオ	=	DG-150827103119.TXT	2015/08/27 10:31	テキスト ドキュ	1 KB
♪ ミュージック		LOG-150827103144.TXT	2015/08/27 10:31	テキスト ドキュ	25 KB
		LOG-150827121710.TXT	種類: テキスト ドキュ	メント トトドキュ	1 KB
■ コンピューター		LOG-150827121922.TXT	サイズ: 24.5 KB	ト ドキュ	25 KB
		LOG-150827122037.TXT	更新日時: 2015/08/27	10:31 ト ドキュ	25 KB
		LOG-150827122055.TXT	2015/08/27 12:21	テキスト ドキュ	25 KB
- リムーハフルティスク (E:)		LOG-150827124532.TXT	2015/08/27 12:45	テキスト ドキュ	25 KB
2100Q USB (F:)		LOG-150827131650.TXT	2015/08/27 13:16	テキスト ドキュ	25 KB
鷆 datalog		Logger_LPG439_MOD_USB.txt	2015/08/25 17:09	テキスト ドキュ	9 KB
🎳 dr1900_update					
🚅 stamp (¥¥stamp-server) (Z:)					
	-	•	m		•
datalog 更新日 ファイル フォルダー	時: 1	980/01/01 12:00			

Excel など表計算ソフトを開き、「ファイルを開く」操作をし目的のファイルにカーソルを移動し「開く」 を実行します。

XII ファイルを開く		Reality - Grant	×
	2100Q USB (F:)の検索	P	
整理 ▼ 新しいフォルダー		8== -	
■ ピクチャ ^	名前	更新日時	種類 🔺
₩ ビデオ		2010/02/27 12:10	100
 ▶ ≅⊐_≋w⊅	LOG-150728114426.TXT	2015/07/28 11:44	テキス
0 L1 299	LOG-150728115215.TXT	2015/07/28 11:52	テキスト
	📄 LOG-150827103119.TXT	2015/08/27 10:31	テキスト
■ コンピューター	LOG-150827103144.TXT	2015/08/27 10:31	テキス
🏭 ローカル ディスク (C:) 🦳	DG-150827121710.TXT	2015/08/27 12:17	テキス
リムーバブル ディスク (E	DG-150827121922.TXT	2015/08/27 12:19	テキス
= 21000 USB (F:)	DG-150827122037.TXT	2015/08/27 12:20	テキストミ
Cartamp (YYstamp conver	🗎 LOG-150827122055.TXT	2015/08/27 12:21	テキス
Stamp (++stamp-server	DG-150827124532.TXT	2015/08/27 12:45	テキス
	LOG-150827131650.TXT	2015/08/27 13:16	テキスト
📭 ネットワーク	Logger_LPG439_MOD_USB.txt	2015/08/25 17:09	テキスト・
-	•		Þ
ファイル名(N)	LOG-150827131650.TXT -	すべてのファイル (*.*)	-
	ツール(L) ▼	開<(0) ▼ ≠ヤ	ンセル

テキスト ファイル ウィザード - 1 / 3	8 ×
選択したデータは区切り文字で区切られています。	
[次へ]をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。	
テレのテータのカシュー データのファイル形式を選択してください:	
 ● カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ(D) 	
○ スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ(<u>W</u>)	
取り込み開始行(R): 1 一 元のファイル(Q): 932:日本語 (シフト JIS)	•
── 先頭行をデータの見出しとして使用する(M)	
ファイル F:¥LOG-150827131650.TXT のプレビュー	
1 Device Type, DR1900	<u>^</u>
3 Time,User ID,Sample ID,Test Number,Test Name,Result,Unit,Chemical Form,Dilution,Reagent Bl	ank,Sta
4 2015-8-26 08:02:09,887,987(158),08000,COD KMN04,11.2,mg/L,COD-KMN0,0ff,0ff,0ff,0ff,,EndOfReco 5 2015-8-25 17:25:01,987,987(157),U8000,COD KMN04,11.1,mg/L,COD-KMN0,0ff,0ff,0ff,0ff,,EndOfReco	rd rd 🖵
	•
キャンセル < 戻る(B) 次へ(M) > (完了(<u>E)</u>

「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」を選択し「次へ」をクリ ックします。

テキスト ファイル ウィザー	-ド-2/3									2) x
フィールドの区切り文字を指定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。											
区切り文字											
□ tミコロン(M)	M) 運 連続した区切り文字は1文字として扱う(R)										
▼ カンマ(C)	✓ カンマ(C) 文字列の引用符(Q): "										
▼ スペース(<u>S</u>)											
その相(<u>0</u>):											
データのプレビュー(P)											
Device Type	DB1900						1	1	1	1	
S/N: 142380001011											
Time User	ID Sample 987 987(158)	ID I	Test	Number KMMO4	Test	Name mg/l	Result COD-KMMO	Unit Off	Chemical Off	Form	Dild Fodf
2015-8-25 17:25:01	987 987(157)	U9000 C	COD	KMN04	11.1	ms/L	COD-KMNO	Off	Off	Off	EndQ 🛫
•		1 1	1		1		1	1	1	1	•
			ſ		_			C -15	1		
				キャンセ	JL	<	戻る(<u>B</u>)	次	^(<u>N</u>) >	7	6了(<u>E</u>)

「タブ」「カンマ」「スペース」のチェックボックスをクリックして選択します。

「次へ」をクリックします。



新しいウインドウに換わるので「完了」をクリックします。

×∎	🗄 🍤 d	🕨 - 🕵 🖸	j =			LOG-1508	327131650.T	XT - Excel				?		D X	
יידר	イル ホーム	挿入	ページ レイアウ	ト数式	データ	校閲 表	示 アドイン	· シヤチハタ	7 電子印鑑	ACROBAT	Г			サインイ	>
り	NS 100 - B	Pゴシック I <u>U</u> ・	• • <mark>&</mark> •	L1 · A A		⊧≫∙ ∉≢	■	• Fa	条件付き書式 テーブルとして セルのスタイル	; * 書式設定 * •	鄙挿入 ▼ 診削除 ▼ 鬮書式▼	∑ · A ▼ Z 並べ替 ◆ フィルタ・	″ 計 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 3 2 3 2 3		
クリッ	ブボード ら		フォント	r	3	配置	5 数	値 G	スタイル	,	セル	編集	É	~	
A1	*	: × .	fx	Device										Y]
	A	В	С	D	E	F	G	Н	I	J	K	L	M		
1	Device	Туре	DR1900												
2	S/N:	1.42E+11													
3	Time	User	ID	Sample	ID	Test	Number	Test	Name	Result	Unit	Chemical	Form	Dil	
4	2015/8/26	9:02:09	987	987(158)	U9000	COD	KMNO4	11.2	mg/L	COD-KM	N Off	Off	Off	Eni	
5	2015/8/25	17:25:01	987	987(157)	U9000	COD	KMNO4	11.1	mg/L	COD-KM	N Off	Off	Off	En	
6	2015/8/21	15:35:31	987	987(156)	0.07	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	co rd				
7	2015/8/21	15:33:11	987	987(155)	0.07	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	ord .				
8	2015/8/5	14:45:38	987	987(154)	0.024	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	cord				
9	2015/8/5	14:34:49	987	987(153)	0.026	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	cord				
10	2015/8/5	14:20:06	987	987(152)	0.022	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	ord .				
11	2015/8/5	14:05:47	987	987(151)	0.021	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	cord				
12	2015/8/5	13:37:18	987	987(150)	0.031	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	cord				
13	2015/8/5	13:14:01	987	987(149)	0.021	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	ord				
14	2015/8/4	17:25:28	987	987(148)	0.027	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	cord				
15	2015/8/4	17:15:05	987	987(147)	0.025	mg/L	Off	Off	Off	EndOfRed	cord				

データが開きます。 通常の表計算ソフトの操作にしたがって、PC にデータを保存してください。



プリンタの接続を確認し、再度試してください。

キャンセル

